

この冬の2日間、「しごと」について楽しく学びましょう！

釧路市役所商業労政課

※本資料の記載内容は今後の検討過程を通じて変更となる可能性があります。

釧路しごと探究部とは

地元企業の課題に対して、様々なサポートを受けながら、企業に解決策を提案する起業体験プログラムです！

最新AIを使った
PR動画を作って欲しい！

株式会社釧路製作所
地元企業

商談
事業提案

評価
報酬支払



参加者がグループで
会社を設立

事業計画の作り方
アイデアの相談

釧路市ビジネスサポートセンター k -Biz

サポート

スタッフ（大学生等）

・企画づくりや企業との商談、プレゼン、決算まで、ビジネスの一連の流れを体験！
・参加者を「子ども扱い」せず、厳しい目線で提案を評価！

釧路しごと探究部とは

釧路しごと探究部に参加すると・・・

新しい友達と協力して
地域の課題を解決！



しごとの理解が深まる！



釧路で働くイメージが
湧いてくる！



自分が働いたお金で
お買い物ができる！※



※イベント内の企画として文房具などが購入できます

詳細・お申込み

募集期間　**10月19日（月）～11月11日（水）**

「釧路しごと探究部」
釧路市ホームページ

釧路しごと探究部
お申し込みフォーム

【お問合せ】
釧路市役所商業労政課　担当：太田・河野
TEL　0154 - 31 - 4548
Mail　sho-shougyourousei@city.kushiro.lg.jp

みなさんのご参加をお待ちしております！

【参考】昨年の様子



スケジュール	8月7日（木）、8日（金）、10日（日）　全３日間
対象学年	小学５年生～中学２年生
参加人数	10人 （小５ 2人、小６ 7人、中2 1人が参加し、3グループで活動）
会場	Digital Station デジラボ クシロミツワベース （釧路市錦町5丁目3　三ツ輪ビル１F）　等
課題企業	株式会社釧路製作所
課題	「SLイルミネーション点灯１０周年企画を考えよう」 釧路製作所は「地域を明るくしたい」という想いから、敷地内で保存するSL「雄別炭礦鉄道車両(8722号)」を使って毎年冬にイルミネーションを実施。今年は点灯を始めてから10周年となるため、参加者はその記念となる企画を提案する。

【参考】昨年の様子

１日目

①自己紹介・アイスブレイク・開会式

・グループごとに自己紹介とアイスブレイクを行い、
　３日間過ごすメンバーと交流。



②会社設立・計画づくりの練習

・グループごとに会社名・役職を決定し、会社設立！
・k-Bizセンター長から事業計画の作り方について講義。



③株式会社釧路製作所の見学・ヒアリング

・取引先である釧路製作所を訪問し、事業内容や地域
　での活動について説明を聞き、工場も見学！
・会社説明についての疑問点や企画を提案するために
　必要だと思う情報をグループで話し合い、釧路製作
　所への質問タイム。多くの質問が寄せられました！



【参考】昨年の様子

２日目

①アイデアの話合い、商談準備

・提案する企画のアイデアの内容をグループごとに議論。
・釧路製作所との商談に向けて、質問事項などを整理。



②釧路製作所との商談

・釧路製作所へ企画案を説明し、詳細について質問。
・釧路製作所から企画に対する要望や質問を受けて、
企画内容をブラッシュアップ！



③企画書・予算書の作成

・最終日に釧路製作所へ提出する企画書と予算書を作成。



【参考】昨年の様子

３日目

①プレゼンテーション

・釧路製作所に対して、各会社から企画をプレゼン！
・特に伝えたい点については繰り返し説明をするなど、制限時間いっぱい使って企画をアピールしました。



②評価・報酬の発表

・釧路製作所から、各会社の提案に対する評価と報酬額を発表。3社ともに高い評価を受け、企画は採用を検討する結果に！



③決算・振り返り

・報酬をもとに会社の決算を実施。3社ともに黒字に！



④報告会・レクリエーション

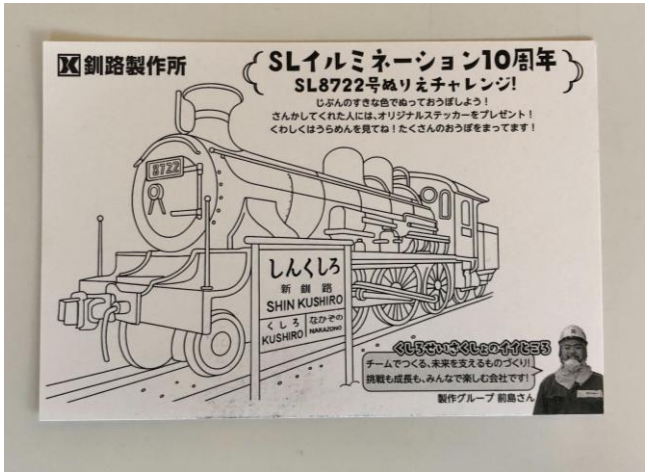
・保護者の方にも参加いただき、活動内容を報告。
・提案内容、決算結果、3日間の感想等を発表しました。
・最後は3日間のお給料で買物ができるお楽しみ企画を開催！文房具などを購入しながら、3日間ともに頑張ったグループメンバーと最後の交流を楽しみました。

【参考】昨年の様子

■11月25日　イルミネーション点灯式にて提案内容を採用



スタンド式パンフレット



塗り絵ポストカード



告知動画



カラフルSL 冬の輝き

釧路製作所 今年もライトアップ

橋梁メーカーの釧路製作所（釧路市川北町）で26日、同社が保存する旧雄別鉄道のSL8722号機のライトアップが始まった。11年目の企画として、市内の小中学生が描いたSLの塗り絵を来場した市民らに配布した。

ライトアップは2015年から毎冬実施。小中学生が出したアイデアを基に、交流サイト（SNS）での開催告知を行ったり、ポストカードとして飾れる企業紹介パンフレットも配ったりしている。

この日はカウントダウンの後、同社の羽幼洋社長がスイッチを押し点灯させた。訪れた市民ら約100人はきらびやかに電飾されたSLのイルミネーションを楽しんだ。

来場した市立共栄中1年佐藤飛偉さんは「イルミネーションが冬らしくてきれい」と話した。来年2月28日まで。（北浜ひかる）

ライトアップされたSLのイルミネーションを楽しむ来場者（大島拓人撮影）



SL イルミで輝く

釧路製作所敷地で点灯式

イルミネーションで輝くSL8722号

地元新聞にて提案したアイデアが実現した旨の記事が掲載